

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 （個別）	⑪実施 状況 （全体）	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
第1章 子どもを社会の宝として市民・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり										
(2) 子育て支援ネットワークの充実										
004	子ども支援センター（子どもはぐくみ室）の機能強化	◇保育園（所）等との連携によるきめ細かな家庭訪問・相談の充実	再掲182				推進中 （継続）			
第2章 次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり										
(1) 子育てに生きがいを感じられる家庭・職場・地域社会づくり										
イ 子育てを支え合える地域社会づくり										
016	地域における子育て支援拠点としての幼稚園、保育園（所）、認定こども園、児童館等の機能強化		《地域子育て支援ステーション事業》 小学校通学区域を基礎単位とする、より身近な地域における子育て支援ネットワークの拠点として、市内すべての児童館、保育園（所）及び認定こども園を「地域子育て支援ステーション」に指定し、「小学校通学区域の子育て支援ネットワーク作り」と「ネットワークを活用した子育て支援の地域展開」を実施している。 また、「小学校通学区域の子育て支援ネットワーク作り」については、地域ネットワーク確立のための中核的役割を果たす「基幹ステーション」が担うこととしている。 《幼稚園》 地域の未就園児の親子を対象とした園庭等の施設開放や親子で楽しく遊べる取組を実施するなど、親子の居場所づくりを実施するとともに、幼児期の教育に関する相談に応じたり、子育てに関する情報を提供するなどの地域の子育て支援や家庭や地域における子育て機能の向上を目指し、幼児・保護者同士の交流を促進する取組や子育ての悩み相談などの子育て支援の事業を実施している。	《地域子育て支援ステーション事業》 地域子育て支援ステーション指定施設数 27年度：397施設 基幹ステーション指定施設数 27年度：137施設	《地域子育て支援ステーション事業》 地域子育て支援ステーション指定施設数 400施設 基幹ステーション指定施設数 140施設	《地域子育て支援ステーション事業》 地域子育て支援ステーション指定施設数 411施設 基幹ステーション指定施設数 142施設	推進中 （継続）	推進中 （継続）	継続	

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
028	幼稚園，保育園（所），認定こども園や学童クラブ事業等の幼児教育・保育等の一層の充実		《保育所，認定こども園，小規模保育事業等》 ・待機児童対策の実施 ・多様な保育サービスの提供（時間外保育，一時預かり，病児・病後児保育等） 《学童クラブ事業》 ひとり親家庭，両親の共働き，その他の事情などで昼間留守になる家庭の小学生の児童を，家庭的な温かい雰囲気の中で，放課後安全に保護し，健やかに育成するとともに，保護者の就労支援を図っている。	《保育所，認定こども園，小規模保育事業等》 定員 27年4月：28,239人 ○待機児童対策の実施 ・27年度当初後の整備 保育所等新設4箇所，増改築12箇所，分園整備1箇所，小規模保育事業整備21箇所 ○多様な保育サービスの提供 ・時間外保育 27年度：504,491人日 ・一時預かり 27年度：57,961人日 ・病児・病後児保育 27年度：3,584人日 《学童クラブ》 登録児童数（4月時点） 27年度：10,833人	《保育所，認定こども園，小規模保育事業等》 定員 28年4月：29,226人 ○待機児童対策の実施 ・28年度当初後の整備 保育所等新設2箇所，増改築等16箇所，小規模保育事業等29箇所の整備 ○多様な保育サービスの提供 ・時間外保育 478,938人日 ・一時預かり 54,590人日 ・病児・病後児保育 4,083人日 《学童クラブ》 登録児童数（4月時点） 11,714人	《保育所，認定こども園，小規模保育事業等》 定員 29年4月：30,189人 ○待機児童対策の実施 ・29年度当初後の整備 保育所等新設11箇所，増改築等16箇所，小規模保育事業等10箇所の整備 ○多様な保育サービスの提供 ・時間外保育 469,747人日 ・一時預かり 53,480人日 ・病児・病後児保育 4,055人日 《学童クラブ》 登録児童数（4月時点） 12,289人	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者はぐくみ局
(2) 子どもの生活環境の整備と安全な生活が確保されるまちづくり (子どもの生活環境の整備)										
③ 子どもたちの健やかな成長のための場づくり										
039	幼稚園，保育園（所），認定こども園等の施設の地域への開放の一層の推進		《幼稚園》 地域の未就園児の親子を対象とした園庭等の施設開放や親子で楽しく遊べる取組を実施するなど，親子の居場所づくりを実施するとともに，幼児期の教育に関する相談に応じたり，子育てに関する情報を提供するなどの地域の子育て支援や家庭や地域における子育て機能の向上を目指し，幼児・保護者同士の交流を促進する取組や子育ての悩み相談などの子育て支援の事業を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	充実	子ども若者教育委員会

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 （個別）	⑪実施 状況 （全体）	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
043	児童厚生施設の運営助成		≪桂坂野鳥遊園≫ 自然や野鳥の観察を行う「桂坂野鳥遊園」の運営に対して補助を行っている（運営：京都市社会福祉協議会）。 ≪八瀬野外保育センター≫ 児童の情操や健康の増進を図ることを目的とした、「八瀬野外保育センター」の運営に対して補助を行っている（運営：公益社団法人京都市保育園連盟）。	≪桂坂野鳥遊園≫ 年間利用者数 26年度：16,670人 27年度：15,330人 ≪八瀬野外保育センター≫ 年間利用児童数 26年度：14,293人 27年度：14,137人	≪桂坂野鳥遊園≫ 年間利用者数 14,058人 ≪八瀬野外保育センター≫ 年間利用児童数 14,380人	≪桂坂野鳥遊園≫ 年間利用者数 14,070人 ≪八瀬野外保育センター≫ 年間利用児童数 14,468人	推進中 （継続）	推進中 （継続）	継続	子ども若者はぐくみ局
(3) 子育て家庭への経済的な支援										
049	第3子以降の保育料軽減の充実		国制度では同時に3人以上保育所等に入所していることを要件としている第3子以降の保育料免除について、保育所等への同時入所を問わず、世帯内の3人目以降について実施している（所得制限あり）。	—	—	—	推進中 （充実）	推進中 （充実）	継続	子ども若者はぐくみ局
第3章 子どもを安心して生み健やかに育てることのできるまちづくり（「京都市母子保健計画」）										
(5) 子どもの病気や事故に的確に対応できる体制の充実										
071	子どもの事故防止と応急手当に関する取組の充実	◇保育園（所）や幼稚園など子どもを預かる施設における事故防止に向けた環境整備と子どもへの指導	保育園（所）等に対し、事故報告書の提出を徹底し、それらを集計・分析のうえで全施設にフィードバックするほか、各園への指導や研修会の開催、マニュアル・教材DVDの配布などにより、安全対策を徹底する。	—	—	—	推進中 （継続）			
102	病児・病後児保育事業の充実（再掲）						推進中 （充実）	推進中 （充実）	継続	子ども若者はぐくみ局

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
(6) 望ましい食生活を育むための環境づくり										
077	「早寝早起き 朝ごはん」の 推進	◇幼稚園、保育園 (所)、認定こども 園、学校における啓 発	《保育所等》 食育読本「京の子どもおいしおす倶楽部」（朝食ア ンケートの結果、朝食だより、お手軽朝ごはんレシピ 等）を保育課のホームページに掲載している。 また、各保育園（所）において、「食育だより」等 を活用して啓発を行っている。	—	—	—	推進中 (継続)			
078	妊娠期・授乳 期・乳児（離 乳）期におけ る食育の推進	◇保育園（所）を通 じた食育の推進	《保育所等》 食育読本「京の子どもおいしおす倶楽部」（朝食ア ンケートの結果、朝食だより、お手軽朝ごはんレシピ 等）を幼保総合支援室のホームページに掲載してい る。 また、各保育園（所）において、「食育だより」等 を活用して啓発を行っている。	—	—	—	推進中 (継続)			
079	幼児期におけ る食育の推進	◇保育園（所）を通じ た食育の推進	再掲078				推進中 (継続)			
		◇保育園（所）にお ける保護者や地域に 対する食育の推進	食育読本「京の子どもおいしおす倶楽部」を配布す るとともに、ホームページに掲載している。 また、各保育園（所）において日々の給食を通じた 食育に取り組むとともに、給食試食会、食育だより等 により、保護者や地域の子育て家庭への情報発信を 行っている。 さらに、市営保育所に「おばんざいの日」の設定す るとともに、給食の献立をホームページに掲載してい る。 加えて、望ましい食習慣を身につけるため、日頃の 食習慣を振り返る機会として、食習慣チェックシート を作成し配布するとともに、ホームページに掲載して いる。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇保育所給食担当者 研修会の開催	民営保育園給食関係者研修会（食育の取組実践発 表）を開催している。 また、食育講演会や初任給食担当者研修会を開催し ている。	民営保育園給食 関係者研修会受 講者 27年度：215人 食育講演会受講 者 27年度：179人 初任給食担当者 研修会受講者 27年度：119人	民営保育園給食 関係者研修会受 講者 201人 食育講演会受講 者 172人 初任給食担当者 研修会受講者 91人	民営保育園給食 関係者研修会受 講者 219人 食育講演会受講 者 229人 初任給食担当者 研修会受講者 145人	推進中 (継続)			
		◇幼稚園から保護者 への情報提供、支援	幼児期における食育の取組について、園のお便りや ホームページを通じて、保護者に情報提供を行い、家 庭における食育の支援を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇幼稚園での栽培、 調理等の取組	園庭等で育てた野菜を調理して食べることにより、 食べ物に対する感謝の気持ちを育む。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
第4章 安心して子育てできる幼児教育・保育の充実 (1) 幼児教育・保育の提供体制の確保及び質の向上										
086	保育所「待機児童ゼロ」を継続するための取組	◇保育所待機児童ゼロの継続	多様な取組により幼児教育・保育ニーズに対応し、安心して子どもを生み育てることのできるまち・京都の実現を目指し、保育所等の「待機児童ゼロ」の継続に努める。	待機児童数 27年4月：0人 28年4月：0人	待機児童数 28年4月：0人	待機児童数 29年4月：0人	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者はぐくみ局
087	認可保育所の整備による受入児童数の拡大	◇施設整備による保育所定員（受入児童数）の拡大	保育需要が見込まれる地域において保育園（所）の新設や既存保育園（所）の増築等により受入児童数の拡大を図る。	27年度：新設4箇所、増築8箇所、分園整備1箇所により、受入児童数540人増	28年度：新設2箇所、増築5箇所、分園整備1箇所により、受入児童数290人増	29年度：新設11箇所、増築3箇所、分園2箇所の整備により、受入児童数860人増	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者はぐくみ局
		◇既存保育園（所）の耐震改修による保育環境の整備	耐震性の低い既存保育園（所）において、耐震改修や老朽改築の実施により安心・安全な保育環境の整備を図るとともに、スペース等に余裕がある施設においては、併せて受入児童数の拡大を図る。	27年度：老朽改築4箇所により、受入児童数110人増	28年度：老朽改築11箇所の整備により、受入児童数290人増	29年度：老朽改築11箇所の整備により、受入児童数230人増	推進中 (充実)			
088	幼稚園における保育の必要な児童の受入児童数の拡大	◇幼稚園における預かり保育の実施・拡充	市立幼稚園については、全園で長期休業期間中を含む平日に「預かり保育」を最長午後6時まで実施するとともに、私立幼稚園については、長期休業期間も含め平日週5日間、午前8時から午後6時まで開園し、預かり保育を実施する場合等を対象として補助制度の充実を図っており、引き続き、待機児童の解消をはじめとする子育て支援の一層の充実につなげる。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
		◇幼稚園における小規模保育事業の実施	幼稚園に対し、制度説明及び実施依頼を行い、意向のある園については、適宜実施に向けた協議に取り組む。	—	—	—	推進中 (継続)			
089	小規模保育事業等の地域型保育事業の実施・推進	◇幼稚園における小規模保育事業の実施	再掲088				推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇需要が見込まれる地域への機動的な対応	地域型保育事業の実施により、保育の需要が見込まれる地域への機動的な対応を行う。	27年度：新設等21箇所により、受入児童数279人増	28年度：新設等18箇所により、受入児童数236人増	29年度：新設等29箇所により、受入児童数396人増	推進中 (継続)			
		◇連携施設の確保に向けた支援	地域型保育事業者が事業実施に必要な連携施設を確保できるよう、関係団体等に対する制度周知や協力依頼等の支援を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇昼間里親等の円滑な子ども・子育て支援新制度への移行	昼間里親等でこれまで培ってきた本市の家庭的な保育を継承するとともに、円滑な子ども・子育て支援新制度への移行を行う。	27年度：既存施設52箇所すべて小規模保育事業に移行済	—	—	完了			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
090	人材確保に向けた取組の推進	◇総合的な人材確保に取り組む「京都市保育人材サポートセンター」による支援の実施	潜在保育士などの求職者と保育園の双方のニーズを踏まえ、勤務条件の調整やあっせんなどのきめ細かな支援を行う。	採用者数81人	採用者数112人	採用者数118人	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇保育園就職フェアの実施	保育園（所）等への就職を希望する学生等に対し、市内の保育施設等に関する情報提供を行う。	実施回数3回 参加人数524人	実施回数2回 参加人数576人	実施回数3回 参加人数689人	推進中 (継続)			
		◇潜在保育士の再就職を支援する研修の実施	保育園（所）等への再就職を希望する潜在保育士に対し、現場復帰に向けて保育所での体験実習を含めた研修を行う。	実施回数4回 参加人数18人	実施回数4回 参加人数24人	実施回数4回 参加人数34人	推進中 (継続)			
		◇保育士の就業継続支援研修の実施	新人保育士、主任保育士、非常勤職員など、経験や勤務形態に応じて保育士が継続して就労できるよう支援する研修を行う。	実施回数8回 参加人数446人	実施回数8回 参加人数596人	実施回数8回 参加人数712人	推進中 (継続)			
		・管理者に対する人事管理及び職場環境改善								
		・新人保育士の育成及びアフターケア								
		・家庭と仕事との両立支援								
◇大学のまち京都の強みをいかした保育士養成校との連携強化の推進	保育士養成校との連携した人材確保の取組を強化する。	—	—	—	推進中 (継続)					

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成２９年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
091	幼児教育・保 育の一体的提 供	◇市営保育所（一 部）の認定こども園 への移行	<着手前>	—	—	—	着手前	推進中 (継続)	継続	子ども若者 はぐくみ局
		◇希望する私立幼稚 園及び民間保育園の 認定こども園への移 行	移行を希望する私立幼稚園及び民間保育園につい て、認定こども園への移行を行う。	移行箇所数 27年度：11箇 所	移行箇所数 28年度：8箇所	移行箇所数 29年度：3箇所	推進中 (継続)			
		◇認定こども園への 移行及び設置に当 たって支援を必要と する事業者に対する 支援	認定こども園への移行及び設置に当たって支援を必 要とする事業者に対して支援を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇京都市独自の「幼 保連携型認定こども 園教育・保育課程編 成要領」の策定	「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を編成 し、本市独自の要領を策定する。	—	—	—	完了			
		◇既存施設からの認 定こども園への移行 に係る需給調整の特 例の活用（都道府県 計画等で定める数）	既存施設から認定こども園への移行促進のため、供 給過剰区域においても認可又は認定を可能とする需給 調整の特例を活用する。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
092	幼児教育・保 育内容の充実	◇一人ひとりの特性 に応じて、子どもが 自発的、意欲的に関 われる環境づくり及 び豊かな遊びの提供	生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育・保育 の充実のため、週案や研究保育、園内研究・研修等を 充実することにより、組織的・計画的な指導を行い、 「確かな学力・豊かな心・健やかな体」の基盤を育成 する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者 はぐくみ局 教育委員会
		◇基本的な生活習慣 を身につけるととも に、道徳性・規範意 識の芽生えを培う取 組の充実	《保育園（所）》 保育園（所）では、生涯にわたる人間形成にとって 極めて重要な乳幼児期を、適切な環境の下で、心も体 も健全に育成するために、大人との信頼関係を結び、 同年齢・異年齢の子ども達と関わりながら、遊びの中 で自らが意欲的に行動できる子どもに成長するよう養 護と教育が一体となった保育を進めている。子ども一 人ひとりの思いを受け止め、子どもの主体としての心 を育てる保育を基本とし、子ども一人ひとりの発達過 程に応じて、身・知・心の成長を促し、基本的生活習 慣や社会性を身につけ、相手を思いやり尊重できる 心、道徳性の芽生えを培う。 《幼稚園》 市立幼稚園に在籍する各家庭に配布する「家庭教育 の手引き（幼稚園版）」において、各家庭での、基本 的生活習慣を身に付けさせる取組の重要性を啓発する などの取組を推進するとともに、全力で遊ぶことを通 して、幼児期にやり遂げる力や協力する心、気持ちを 調整する力などの社会情動的スキルを育む、相手を尊 重する気持ち等を持って行動できるようにするなど、 道徳性の芽生えを培っている。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇幼稚園、保育園 （所）、認定こども 園等においては、主 体的な遊び等を通し た「学びの基礎力」 及び集団生活を通じ た周囲と共に「生き る力の基礎」の育成	子どもたちの興味・関心・意欲を引き出し、好奇 心・探究心・思考力・コミュニケーション力・表現 力・自己調整力等、小学校以降の学びに向かう力を育 むため、子どもが夢中になって遊び込むことを重視し た取組を推進している。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇“京都ならではの ほんまもん”の体験 や親子で本に親しむ 機会の充実	市立幼稚園では「親子で絵本！」読書ノートを作成 し、親子で本に親しむ機会を設けている。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 （個別）	⑪実施 状況 （全体）	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
093	保・幼・小・ 中の連携推進	◇幼稚園，保育園（所）及び認定こども園における小学校との接続を見通した幼児教育・保育の推進	保育園（所），幼稚園，小学校，中学校の間で，子どもたちの発達の連続性を考慮しながら円滑な接続を図るため，保育園（所）の保育士，幼稚園・小・中学校の教員等を対象とした合同研修会を開催。また，中学校区を単位とする地域において，その地域内の子どもたちの健全育成を図り，地域全体での連携を深めるための研究・実践を進める実践推進校を指定し，取組を進める。 さらに，就学前施設から小学校へ障害のある子どもたちの情報を円滑に引き継ぐための「就学支援シート」を作成し，すべての就学前施設で実施した。	実践研究推進校 26年度：2中学校・4小学校 27年度：2中学校・3小学校	実践研究推進校 28年度：1中学校・1小学校	実践研究推進校 29年度：1中学校・1小学校	推進中 （継続）	推進中 （継続）	継続	
094	幼稚園，保育園（所），認定こども園等の職員の専門性の向上	◇保育士・幼稚園教諭養成大学連携講座の実施	《幼保総合支援室》 保育所等の職員を対象に，保育士・幼稚園教諭養成大学の講師を招き，専門性の向上を図るべく保育の実践に係る講座を実施する。 《子育て支援総合センターこどもみらい館》 乳幼児期における保育と子育て支援のさらなる充実・発展を目指し，その将来の担い手である保育士・幼稚園教諭を志望している養成大学学生を対象に，保育園（所）・幼稚園での保育の現状や子育て支援についての理解を深め，実践力を高める講座を実施する。	《幼保総合支援室》 実施回数 計18回（延べ166人受講） 《教育委員会》 26年度：13講座・54人 27年度：12講座・107人	《幼保総合支援室》 実施回数 計15回（延べ466人受講） 《教育委員会》 19講座・117人 《子育て支援総合センターこどもみらい館》 20講座・49人	《幼保総合支援室》 実施回数 計14回（延べ1314人受講）	推進中 （継続）	推進中 （継続）	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇保育士等への研修の充実	《幼保総合支援室》 実施回数 計14回（延べ1314人受講） 質の高い幼児教育・保育及び子育て支援を提供するために，幼稚園教諭・保育士・保育教諭等の研修により専門性を高める。 《保育課》《教育委員会》 保育園（所）・幼稚園，私立・市立・国立の垣根を越えた「共同機構」の取組として，保育の質の向上，子育て支援，気になる子どもと保育，保幼小連携などをテーマとした研修を実施している。また，研修終了後，研修内容をビデオ，DVD化し，貸出を行っている。	共同機構研修会 開催回数及び参加者数 26年度：10講座・1,510人 27年度：10講座・1,426人	共同機構研修会 開催回数及び参加者数 10講座・1,424人	共同機構研修会 10講座・1,602人	推進中 （継続）			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
095	幼児教育・保育の質の向上に向けた取組	◇保育を必要とする児童に対する国基準を上回る職員配置の維持・向上	保育所等における国基準を上回る職員配置を維持・向上する。	27年度： （国基準）0歳3:1, 1歳6:1, 2歳6:1, 3歳20:1, 4歳30:1, 5歳30:1 （市基準）0歳3:1, 1歳5:1, 2歳6:1, 3歳15:1, 4歳20:1, 5歳25:1	28年度： （国基準）0歳3:1, 1歳6:1, 2歳6:1, 3歳20:1, 4歳30:1, 5歳30:1 （市基準）0歳3:1, 1歳5:1, 2歳6:1, 3歳15:1, 4歳20:1, 5歳25:1	29年度： （国基準）0歳3:1, 1歳6:1, 2歳6:1, 3歳20:1, 4歳30:1, 5歳30:1 （市基準）0歳3:1, 1歳5:1, 2歳6:1, 3歳15:1, 4歳20:1, 5歳25:1	推進中 (充実)	推進中 (充実)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇保育士等への研修の充実	再掲094				推進中 (継続)			
		◇第三者評価受審の促進	保育所等が自ら提供する教育・保育の質について、第三者の評価を受審することを促進する。	第三者評価受審箇所数 27年度：10箇所	第三者評価受審箇所数 28年度：9箇所	第三者評価受審箇所数 29年度：8箇所	推進中 (継続)			
		◇運営指導及び監査の強化	保育所等に対する運営指導及び監査を強化する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇事故報告の徹底等による再発防止の強化	保育所等に対し、事故報告を徹底するとともに、それらを集計・分析のうえで各施設に報告することなどにより、保育所等における安心安全への取組を強化する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇情報公開の促進	本市ホームページ等において、保育所等の事業所の従業員数や第三者評価の受審年度等の情報公開を促進する。	—	—	—	推進中 (充実)			
096	保育所定員の調整		保育需要の地域偏在を解消するため、今後の保育需要の動向を見極め、定員調整を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
097	利用者への支援ときめ細かな対応の推進	◇子どもはぐくみ室を中心とした利用調整及び利用者支援の実施	保育施設・事業の利用に当たっては、市民生活に密着した相談や支援を要することから、市民にとって身近な相談機関である子どもはぐくみ室において、利用者が自らのニーズに合う施設を選択できるよう、地域の幼児教育・保育施設の情報提供、保育の利用調整等、利用者の視点に立ったきめ細かな支援を行う。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇ホームページによる情報提供の充実	本市ホームページにおいて、新たに保育所等の利用状況等について掲載し、利用者が保育施設・事業を利用する際に参考できるよう情報提供の充実を図る。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇施設・事業所情報をまとめたリーフレットの作成	保育施設・事業所の受入年齢や開園時間等の情報をまとめたリーフレットを作成する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇保健福祉センター職員への研修の充実	より利用者の視点に立ったきめ細かな支援を行えるよう保健福祉センター職員への研修を充実する。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
098	市営保育所のあり方の再構築	◇認定こども園への移行及び設置に当たって支援を必要とする事業者に対する支援	再掲091				推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇京都市独自の「幼保連携型認定こども園教育・保育課程編成要領」の策定	再掲091				完了			
		◇障害のある児童に対する保育の実践の発信	これまで市営保育所で培ってきた障害のある児童に対する保育の実践について、研修等を通して他の保育施設に発信・共有を図る。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇全行政区における要保護児童対策地域協議会への参画	全行政区において要保護児童対策地域協議会へ参画し、要保護児童に関する情報共有等の連携を図る。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇地域の子育て支援の取組の充実（市内全域において児童福祉センター、保健福祉センター子どもはぐくみ室と連携した養育不安や困難を抱える家庭に対する訪問事業等を実施）	市内全域において児童福祉センター、保健福祉センター子どもはぐくみ室と連携した養育不安や困難を抱える家庭に対する訪問事業等を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇地域の新たな保育ニーズに対する事業をモデル的に実施（保育体験型親支援事業（親子半日保育体験）等）	親子半日保育体験等の地域の新たな保育ニーズに対する事業をモデル的に実施する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇保育所以外の市営施設等に配置した保育士が習得した知識・経験を市営保育所の運営に活用	障害のある子どものための施設や保護が必要な子どもへの支援のための施設等、保育所以外の市営施設等に配置した保育士が習得した知識・経験を市営保育所の運営に活用する。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇公・民の役割分担を踏まえた市営保育所の民間移管	公・民の役割分担を踏まえ、増加かつ多様化する保育ニーズに応えるため、「市営保育所の今後のあり方に関する基本方針」に基づき、一部の市営保育所の民間保育園への移管に取り組む。	移管箇所 2箇所 （京都市九条保育所、京都市吉祥院保育所）	移管箇所 0箇所	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
(2) 多様な幼児教育・保育の提供及び質の向上										
099	延長保育事業 (時間外保育 事業)の充実	◇延長保育事業の拡 充	時間外(延長)保育事業について、市民ニーズ調査 結果に基づいて設定した量の見込みに対応するよう、 受入児童数を拡充する。	年間延べ利用児 童数 27年度： 504,491人	年間延べ利用児 童数 28年度： 478,938人	年間延べ利用児 童数 29年度： 469,747人	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者 はぐくみ局
100	一時預かり事 業の充実(一 般型)	◇一時預かり事業 (一般型)の拡充	一時預かり事業(一般型)について、市民ニーズ調 査結果に基づいて設定した量の見込みに対応するよ う、受入児童数を拡充する。	年間延べ利用児 童数 27年度： 57,961人	年間延べ利用児 童数 28年度： 54,590人	年間延べ利用児 童数 29年度： 53,480人	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者 はぐくみ局
101	幼稚園等によ る預かり保育 の充実(一時 預かり事業 (幼稚園型) を含む。)	◇私学助成による預 かり保育の実施・拡 充	長期休業期間も含め平日週5日間、午前8時から午 後6時まで開園し、預かり保育を実施する場合等を対 象として補助制度の充実を図っており、引き続き、待 機児童の解消をはじめとする子育て支援の一層の充実 につなげる。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者 はぐくみ局 教育委員会
		◇一時預かり事業 (幼稚園型)の実施	市立幼稚園全園及び施設型給付対象の私立幼稚園 で、長期休業期間中を含む平日「預かり保育」を最長 午後6時まで実施する。	—	—	—	推進中 (継続)			
102	病児・病後児 保育事業の充 実	◇病児・病後児保育 の拡充	病児・病後児保育事業について、市民ニーズ調査結 果に基づいて設定した量の見込みに対応するよう、地 域的なバランスを考慮して提供体制を拡充する。	年間延べ利用児 童数 27年度：3,584 人	年間延べ利用児 童数 28年度：4,083 人	年間延べ利用児 童数 29年度：4,055 人	推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者 はぐくみ局
103	休日保育・夜 間保育の実施	◇休日保育の実施	休日保育について、地域的なバランスを考慮し、市 民ニーズに対応できるよう保育の提供を実施する。	実施箇所数 27年度：7箇所	実施箇所数 28年度：7箇所	実施箇所数 29年度：7箇所	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者 はぐくみ局
		◇夜間保育の実施	夜間保育について、地域的なバランスを考慮し、市 民ニーズに対応できるよう保育の提供を実施する。	実施箇所数 27年度：8箇所	実施箇所数 28年度：8箇所	実施箇所数 29年度：8箇所	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
104	幼稚園，保育園（所），認定こども園等における地域子育て支援の充実		＜保育園（所），認定こども園＞ 地域の身近な子育て支援の拠点として，専門性をいかした子育て相談や子育て情報の発信及び親育ちや仲間づくり等の取組の充実を図る。 ＜幼稚園＞ 地域の未就園児の親子を対象とした園庭等の施設開放や親子で楽しく遊べる取組を実施するなど，親子の居場所づくりを実施するとともに，幼児期の教育に関する相談に応じたり，子育てに関する情報を提供するなどの地域の子育て支援や家庭や地域における子育て機能の向上を目指し，幼児・保護者同士の交流を促進する取組や子育ての悩み相談などの子育て支援の事業を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	充実	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
105	障害のある児童等の保育の充実	◇幼稚園，保育園（所），認定こども園における受入の推進	障害のある児童に係る受入体制の整備等を図り，保育所等における受入を推進する。	＜保育園（所），認定こども園＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 26年度：230箇所 27年度：240箇所 障害児保育児童数 26年度：1,508人 27年度：1,617人	＜保育園（所），認定こども園＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 240箇所 障害児保育児童数 1,726人	＜保育園（所），認定こども園＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 241箇所 障害児保育児童数 1,793人	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
		◇小規模保育事業，家庭的保育事業における受入の推進	障害のある児童に係る受入体制の整備等を図り，小規模保育事業，家庭的保育事業における受入を推進する。	＜小規模保育事業，家庭的保育事業＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 26年度：14箇所 27年度：12箇所 障害児保育児童数 26年度：17人 27年度：14人	＜小規模保育事業，家庭的保育事業＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 18箇所 障害児保育児童数 20人	＜小規模保育事業，家庭的保育事業＞ 障害児保育実施箇所数（在園数） 11箇所 障害児保育児童数 16人	推進中 (継続)			
		◇「就学支援シート」の全小学校入学前施設での実施	再掲146				推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
		◇障害児巡回相談事業等の充実	保育園（所）等に対して、障害のある児童の保育に関する個別相談に応じる心理士等の専門職の派遣等の充実を図る。	保育園（所）等 巡回相談件数 26年度：2,540 件 27年度：2,629 件	保育園（所）等 巡回相談件数 2,698件	保育園（所）等 巡回相談件数 2,699件	推進中 (継続)			
		◇職員研修の充実	《保育施設》 市内の保育施設を対象に、障害のある子どもの保育に関する研修を実施する。 《こどもみらい館》 こどもみらい館での研修や京都市総合教育センターでの研修など、障害のある子どもの教育・保育に関する研修を実施している。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇居宅訪問型保育事業の実施	<着手前>	—	—	—	着手前			
106	被虐待児の保育の充実及び保護者支援	◇保育園（所）等における受入の推進	児童や家庭の状況等に応じ、適切に利用調整を行う。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇小規模保育事業等における受入の推進	児童や家庭の状況等に応じ、適切に利用調整を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇関係機関との連携による支援の強化	保健福祉センター、児童福祉センター等と保育を利用する被虐待児に係る対応について連携を図り、児童及び保護者に対する支援を強化する。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
107	食育の推進及び多様な保育ニーズに即した対応（食事の提供の充実等）	◇食事の提供や食育の取組に関する研修、巡回等による相談業務の充実	幼稚園や保育園（所）等での地域の関係機関・団体等との連携により、栽培、収穫、調理、会食等の体験的な食育活動、また、保育園（所）等での食事の提供を通じて、楽しく食べることを経験し、子どもの食への関心を育み、「食を育む力」の基礎を培う食育の推進を図る。また、食物アレルギーのある子ども、障害のある子ども、体調不良の子どもなど個別対応を必要とする子どもに対して、きめ細かな食事の提供等を行う。 さらに、幼稚園、保育園（所）等が最も身近な地域の子育て相談拠点として、子どもの食生活を含む、子育て相談を実施するとともに、子育て講座や園庭開放、子育てに関する情報提供等を行う。 《保育所等》 食事の提供や食育の取組に関する研修、巡回等による保育所等への給食指導や食物アレルギー等に関する相談業務を充実する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
		◇幼稚園、保育園（所）等における家庭や地域と連携した食育の推進	同上 《保育所等》 幼稚園、保育園（所）等が最も身近な地域の子育て相談拠点として、家庭や地域と連携した食育の推進を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇保育園（所）等における食物アレルギー児の受入の促進及び安全対応の徹底	同上 《保育所等》 食物アレルギーのある子ども、障害のある子ども、体調不良の子どもなど個別対応を必要とする子どもに対して、きめ細かな食事の提供等を行うことにより、受入の促進及び安全対応の徹底を図る。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇地域の子育て家庭に対する食育の推進	同上 《保育所等》 幼稚園、保育園（所）等が最も身近な地域の子育て相談拠点として、地域の子育て家庭に対する食育を推進する。	—	—	—	推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
108	認可外保育施設の保育水準の向上のための支援	◇運営指導及び監査の充実	児童福祉法に基づき、認可外保育施設の指導監督（報告徴収、立入調査）等を実施し、児童の処遇等の保育内容、保育従事者数及び施設整備等について指導を行う。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局
		◇認可外保育施設研修の実施	認可外保育施設の保育水準を向上させるため、認可外保育施設の職員を対象とした研修を実施する。	実施回数 27年度：3回 (延べ108人参加)	実施回数 3回(延べ128人参加)	実施回数 5回(延べ109人参加)	推進中 (継続)			
		◇認可外保育施設健康診断助成事業の実施	一定の質を確保している認可外保育施設が、児童の健康診断を実施する場合に助成を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
097	利用者への支援ときめ細かな対応の推進（再掲）						推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局

第6章 伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓く子どもたちを育むまちづくり

(2) 確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和のとれた育成

ア 確かな学力の向上と創造性豊かな子どもの育成

127	校種間連携・小中一貫教育の推進	◇幼稚園幼児指導要録、保育所児童保育要録等の活用	幼児の学籍並びに指導の過程とその結果の要約を記録した「幼稚園幼児指導要録」を園児が進学する小学校へ送付することで、園児の状況を事前に把握し、幼稚園と小学校の連携を図る。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	教育委員会
		◇保・幼・小・中の連携推進	再掲093				推進中 (継続)			
135	幼児教育の推進	◇私立幼稚園での「地域子育て相談事業」への助成	私立幼稚園等の、地域における子育て支援の拠点として、相談業務をはじめとする地域の特性を踏まえた事業や、各園の直面する課題解決などに向けた各園の教育方針に基づく幼児教育の一層の充実に資するための事業に係る経費の補助を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)	推進中 (継続)	充実	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
		◇市立幼稚園での「地域に開かれた子育て支援推進事業」の推進	地域に開かれた幼稚園づくりの推進及び家庭や地域における子育て機能の向上を目指し、0歳から5歳の幼児とその保護者を対象に幼稚園を開放して、子育てについての相談を受け付けたり、幼児・保護者同士の交流を促進する取組を実施するなどの子育て支援を行う。	—	—	—	推進中 (継続)			
		◇幼稚園における預かり保育の実施・拡充	再掲088				推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
ウ 障害のある子どもの教育の充実										
146	切れ目のない支援の推進	◇「就学支援シート」の活用	子ども若者はぐくみ局（家庭支援課、幼保総合支援室）、児童福祉センター発達相談課、教育委員会（学校指導課、総合育成支援課）が協同で、就学前施設から小学校へ障害のある子どもたちの情報を円滑に引き継ぐための「就学支援シート」を作成し、すべての就学前施設で実施している。	作成枚数 26年度728枚 27年度868枚	作成枚数 996枚	提出枚数 1,131枚	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	教育委員会
(4) 親と親になる世代への働きかけ、家庭教育の充実・支援										
イ 家庭教育と子育て支援										
166	乳幼児の子育て総合推進拠点「こどもみらい館」での取組充実	◇幼児教育・保育の質の向上を図るための研究・研修の実施	保育園（所）・幼稚園、私立・市立・国立の垣根を越えた「共同機構」の取組として、保育の質の向上、子育て支援、気になる子どもと保育、保幼小連携などをテーマとした研修を、市内全保育園（所）、幼稚園、認定こども園を対象として実施している。また、研修終了後、研修内容をビデオ、DVD化し、貸出を行っている。	共同機構研修会 26年度：10講座・1,510人 27年度：10講座・1,426人	共同機構研修会 10講座・1,424人	共同機構研修会 10講座・1,602人	推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
167	「預かり保育」等幼稚園での子育て支援の充実	◇私立幼稚園での「地域子育て相談事業」への助成	再掲135				推進中 (継続)			
		◇市立幼稚園での「地域に開かれた子育て支援推進事業」の推進	再掲135				推進中 (継続)			
		◇幼稚園における預かり保育の実施・拡充	再掲088				推進中 (継続)			

京都市未来こどもはぐくみプラン（平成29年度進捗状況）＜施策別詳細＞

① 施策 No.	② 施策名	③ 主な取組	④ 事業内容	⑤ 平成27年度 実績数値	⑥ 平成28年度 実績数値	⑦ 平成29年度 実績数値	⑩実施 状況 (個別)	⑪実施 状況 (全体)	⑫今後の 方向性	⑬ 所管局
第7章 支援を必要とする子どもや家庭を大切に （1）児童虐待対策・少年非行対策の推進 ア 児童虐待対策 ① 未然防止										
182	子育て支援事業の充実	◇保育園（所）等との連携によるきめ細かな家庭訪問・相談の充実	京都市営保育所家庭訪問事業（保育士の子育てサポート訪問「おうちにほいくしさん」）において、対象家庭の状況に応じて、保健福祉センター子どもはぐくみ室との連携（同行訪問等）を実施している。 子育てサポートプログラムを活用し、発達が気になる子の親や子育てに困惑している親を対象に子育て教室（みんなはなまる教室）を実施している。	—	—	—	推進中 (継続)			
② 早期発見・早期対応及び被虐待児等の保護と家族再統合・自立支援										
186	地域・関係機関の連携強化	◇児童相談所と学校、幼稚園、保育園（所），認定こども園等との連携強化	《児童相談所》 少年非行に関わる相談機関や関係団体との連携を深め、家庭・地域との協力による非行の防止や早期対応に取り組んでいる。 《教育委員会》 児童相談所から依頼のあった児童等について、市立学校・園から児童相談所に該当児童等の出欠状況等の定期的な情報提供を実施する。	—	—	—	推進中 (継続)			
（3） 障害や疾病等で支援が必要な子どもの福祉 ② 就学前の児童等への支援										
203	障害のある子どもの保育の充実	◇幼稚園，保育園（所），認定こども園における受入の推進	再掲105				推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	子ども若者はぐくみ局 教育委員会
		◇「就学支援シート」等を活用した学校への引継ぎの実施	再掲146				推進中 (継続)			
⑤ 切れ目のない支援・長期療養への支援										
209	切れ目のない支援体制の確立	◇「就学支援シート」の活用	再掲146				推進中 (継続)	推進中 (継続)	継続	保健福祉局 子ども若者はぐくみ局
第8章 ひとり親家庭の自立促進（「京都市ひとり親家庭自立促進計画」） ① 子育て・生活支援										
086 109	保育園（所）や学童クラブ事業等の幼児教育・保育の一層の充実（再掲）						推進中 (充実)	推進中 (充実)	充実	子ども若者はぐくみ局

「京都市貧困家庭の子ども・青少年対策に関する実施計画」の進ちょく状況について（平成29年度）

ア 子ども等の健全な育成と将来を見据えた、生活・学習・就労支援（子ども等への支援）

①施策・取組	②事業概要	③方向性 (計画策定時)	④局等名	⑤対象年齢等	⑥平成29年度 取組実績	⑦実施状況	⑧今後の方向性
① 生活習慣の確立と人との「つながり」による健やかな心身の育成							
幼児教育・保育の拡充	幼稚園、保育園（所）、認定こども園、小規模保育事業所等における幼児教育・保育の実施[主体的な遊び等を通じた「学びの基礎力」及び集団生活を通じた周囲と共に「生きる力の基礎」の育成] ＜29年度の取組＞ ・当初予算において、民間保育所及び小規模保育整備助成で1,081人分の受入枠拡大のための予算を措置 ・職員の処遇改善による保育環境の維持及び保育の質の向上	充実	はぐくみ、 教育委員会	乳幼児	・保育所等整備実施（28年度からの継続事業を含む）：保育所等新設10箇所、増改築11箇所、増築3箇所、分園2箇所（定員1,090人増） ・小規模保育事業所（3箇所）の施設整備助成を実施（定員50人増） ・処遇改善等加算Ⅰ 加算額総額：4,741,168,683円 実施施設数：365施設 ・処遇改善等加算Ⅱ 加算額総額：970,762,250円 実施施設数：311施設	推進中（充実）	充実
「就学支援シート」の活用等による切れ目のない支援の推進	すべての就学前施設で実施している「就学支援シート」により、就学前の段階で支援が必要な子どもの特性や配慮・支援の情報を小学校に伝えることで、入学後の学習や生活の円滑なスタートに繋げるなど、切れ目のない取組を推進		教育委員会	乳幼児～	就学支援シートについて、幼稚園・保育園向けの事業説明会を開催し、京都市内の全ての就学前施設において事業を実施 ・説明会：6/14、6/23の2回実施、183園が参加 ・作成枚数：1,131枚	推進中（継続）	充実

イ 家庭の自立や子育て力の向上に向けた、子育て・経済・就労支援（保護者への支援）

① 子育ての不安や負担感を軽減し、安心して子育てできる環境づくりのための支援							
＜子育ての不安や負担感を軽減するための取組＞							
おうちにはいくいしさん事業の実施	子育てや妊娠中の悩みに、京都市営保育所の地域子育て支援拠点事業担当保育士が家庭を訪問して、相談や子育てに関する情報提供等を実施		はぐくみ	妊娠期～乳幼児	【実施回数】 1,367回 【相談内容】 ①発達育児②保護者自身の相談③子どものあそびや生活について他親子対人関係等	推進中（継続）	継続
＜安心して子育てできる環境づくりのための取組＞							
多様な保育サービスの提供	ひとり親家庭をはじめとした不安定な就労環境にある家庭や多様な就労形態等に対応できる子育て支援の充実を図るため、時間外保育、夜間保育、休日保育、病児・病後児保育、障害児保育、一時預かり等、多様な保育サービスの実施箇所を拡充 ＜29年度の取組＞ ・病児・病後児保育事業 受入枠（病児・病後児併設型） H28:27名→H29:30名 ・一時預かり事業（一般型） H28:54箇所→H29:55箇所 ・時間外保育 提供体制 H28:682,069人日→H29:736,372人日	充実	はぐくみ	乳幼児	＜29年度取組実績＞ 【病児・病後児保育事業】 ・年間延べ利用者数 4,055人日 ・実施施設 6箇所 (病児病後児併設型5施設、病後児型1施設) 【一時預かり事業（一般型）】 ・年間延べ利用児童数 53,480人日 ・実施施設 55箇所 【時間外保育】 ・年間延べ利用児童数 469,747人日 ・標準時間実施施設 219箇所	推進中（充実）	充実
幼児教育・保育の拡充（再掲）							

①施策・取組	②事業概要	③方向性 (計画策定時)	④局等名	⑤対象年齢等	⑥平成29年度 取組実績	⑦実施状況	⑧今後の方向性
幼稚園における預かり保育の実施	正規の保育時間終了後や幼稚園の長期休業期間中などにおいて在園児の預かり保育を実施		はぐくみ、教育委員会	乳幼児	【市立幼稚園】長期休業期間中を含む平日は午後6時まで預かり保育を実施。延べ57,691人が利用 【私立幼稚園】補助金により預かり保育の充実（通常保育日にて午前8時から午後6時まで、かつ長期休業期間中も年間20以上実施）に取り組む私立幼稚園数：55園	推進中（継続）	継続
② 経済的負担の軽減、住まいの確保に向けた支援、就労対策等、保護者の生活基盤を支えるための支援							
<経済的負担の軽減のための取組>							
保育料軽減、私立幼稚園就園奨励費の支給	子育て家庭の負担を軽減するため、多子世帯の保育料の軽減をはじめ、世帯の状況等に応じて保育料等を軽減又は免除 <29年度の取組> 低所得世帯の第2子及びひとり親世帯等の保育料軽減の拡充	充実	はぐくみ、教育委員会	乳幼児	【保育料軽減】 ・市民税非課税世帯の第2子を無料に ・ひとり親世帯等のうち、年収約360万円未満の世帯の第1子を国基準保育料の非課税世帯並みに 【私立幼稚園就園奨励費の支給】 幼児教育無償化の実現に向け、①私立幼稚園の市民税非課税世帯の第2子の入園料・保育料を無償化。②年収約360万円未満相当世帯の第1子及び第2子の補助額を増額。③ひとり親もしくは同居家族に障害のある方がいる場合（ひとり親世帯等）の第1子の補助額を増額。	推進中（充実）	充実
保育園（所）等における実費徴収に係る補足給付	生活保護世帯を対象に、保育園（所）等の利用に伴い必要となる日用品、文房具や行事参加費等の一部を支給		はぐくみ、教育委員会	乳幼児	【補足給付児童数】 1,038人	推進中（継続）	継続
③ ひとり親家庭への支援							
保育料軽減、私立幼稚園就園奨励費の支給（再掲）							